

## 第 10 回竹水鉄砲合戦全国大会開催要項

- 1 期 日 平成 30 年 9 月 16 日（雨天の場合は 9 月 23 日へ順延）
- 2 場 所 岡崎市立形埜小学校校庭（愛知県岡崎市桜形町字中嶋 13）
- 3 主 催 竹水鉄砲合戦実行委員会
- 4 趣 旨 今回で 10 回目をかぞえる『竹水鉄砲合戦』だが竹の有効利用と地域の活性化を目的に開催する。
- 4 参 加 チ ー ム 8 チーム（各チーム選手 7 名、補欠 2 名、監督 1 人）
- ※ 小学生以上であれば参加資格あり。チームに大人が 2 名以上いること。
- ※ 中学生以上であれば大人がいなくてもよい。

### 5 競技方法及び規則

- (1) 竹水鉄砲合戦競技規則に準じて競技をするが、必要な道具類については、水鉄砲以外は主催者の物を使用することができる。
- (2) 竹水鉄砲は主催者が当日用意するが、各チームで用意してもよい。ただし、筒の竹の節数は、竹水鉄砲 10 本で 14 節以内とすること。
- (3) 水の補給については、セット間では行わないこと。
- (4) 予選リーグは的を設置せず 1 セット 10 分間の競技において〈ポイ〉に水を掛け合う 2 セットによるポイント合計で順位を決める。同ポイントの場合は直接の対戦による勝利チームを上位とする。それでも決しない時は抽選とする。
- (5) 決勝トーナメントは 1 セット 7 分間の競技において〈ポイ〉及び〈的〉に水を掛け合うことによる 2 セット先取により勝敗を決める。4 分経過して勝敗がつかないときは、一度試合を中断して〈的〉を設置して的当てにより勝敗を決することとする。引き分けの場合は 1 セット取得とする。
- (6) 8 チームを A・B の 2 つのブロックに分けて競技を行い順位を決定し、後に決められたトーナメント表により競技をする。
- (7) 日程等は次のとおり行うものとする。

開 会 式	8 : 30～8 : 45	(受付 8 : 00～)
グラウンド準備	8 : 45～ 9 : 30	竹水鉄砲作り
第 1 試合(一次リーグ)	9 : 30～10 : 00	A・B コート
第 2 試合(一次リーグ)	10 : 00～10 : 30	A・B コート
第 3 試合(一次リーグ)	10 : 30～11 : 00	A・B コート
第 4 試合(一次リーグ)	11 : 00～11 : 30	A・B コート
サバイバル戦	11 : 30～12 : 00	A・B コート
第 5 試合(決勝 T1 回戦)	12 : 30～13 : 00	A・B コート
第 6 試合(決勝 T1 回戦)	13 : 10～13 : 40	A・B コート
第 7 試合(準決勝)	13 : 50～14 : 20	A・B コート
第 8 試合(3 位決定戦)	14 : 30～15 : 00	B コート
第 9 試合(決勝戦)	15 : 00～15 : 30	A コート
閉会式・片づけ	16 : 00～	準備出来次第

(8) 予選リーグの組み合わせ

Aブロック (Aコート)

	Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム
Aチーム		A-1	A-3	
Bチーム	A-1			A-4
Cチーム	A-3			A-2
Dチーム		A-4	A-2	

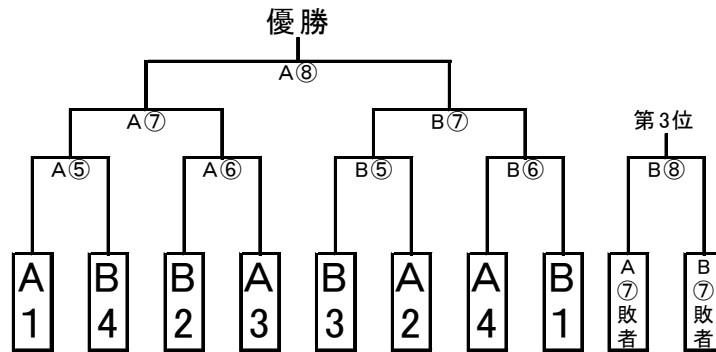
・審判は試合のないチームでおこなうこととする。

Bブロック (Bコート)

	Eチーム	Fチーム	Gチーム	Hチーム
Eチーム		B-1	B-3	
Fチーム	B-1			B-4
Gチーム	B-3			B-2
Hチーム		B-4	B-2	

・審判は試合のないチームでおこなうこととする。

(9) 決勝トーナメントの組み合わせ



(10) サバイバル戦は次のとおりとする。

1. 個人の部

6表

彰

竹水鉄砲合戦の部

優勝 各1チーム 商品等

準優勝 各1チーム 商品等

三位 各1チーム 商品等

MVP (優勝チームの監督により推薦) 1人 商品等

敢闘賞 (準優勝チームの監督により推薦) 1人 商品等

サバイバル戦の部

優勝者 商品等

7参加費

1チーム 3,000円(竹水鉄砲10本分の材料代含む)

8参加チームの決定

・参加チームを募集して『竹水鉄砲実行委員会』の厳選なる審査により決定する。(定数に満たない場合は組み合わせを変更する。)

9参加条件

・ケガ等による応急手当はするが個人の責任において対応すること。  
・運営に協力すること。

10その他

この開催要項は主催者の都合等に変更する事がある。